

適正な価格形成への理解醸成と食品アクセスの確保のうち 生鮮食料品等サプライチェーン緊急強化対策

【令和4年度補正予算額 876百万円】

<対策のポイント>

我が国経済の再生と社会情勢や需要の変化を見据え、食品流通の合理化を進めるため、卸売市場や食品流通団体等が取り組む生鮮食料品等の安定供給機能を確保するサプライチェーンの改善・強化を支援します。

<事業目標>

- 事業実施者の取扱数量又は金額を5%以上拡大〔令和6年まで〕
- 流通における所要時間や経費等を30%以上削減、食料品アクセス問題の解消

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. サプライチェーン強化実証


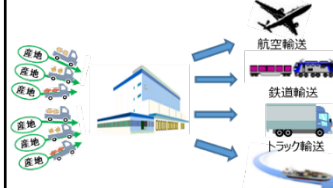




生鮮食料品等の安定供給を継続的に行うための先進的な取組（共同配送、モーダルシフト、ラストワンマイル配送等）の実証を支援します。

2. 設備・機器等導入支援

トラックドライバーの負担軽減のための物流改善や食料品アクセスの確保等サプライチェーンの機能強化に対する取組を支援します。

3. 推進事業

1及び2の事業の推進を支援します。

共同配送の推進	モーダルシフトの推進	ラストワンマイル配送の確保
<p>1.実証</p>  <p>・共同配送のシステム実証等</p>	<p>1.実証</p>  <p>・モーダルシフトを実現するための輸送実証等</p>	<p>1.実証</p>  <p>・ラストワンマイル配送実証等</p>
<p>2.設備・機器等導入</p>  <p>・加工機器・冷蔵庫の導入等</p>	<p>2.設備・機器等導入</p>  <p>・パレットタイザー、クランプフォークリフトの導入等</p>	<p>2.設備・機器等導入</p>  <p>・移動販売車、無人店舗システムの導入等</p>

<事業の流れ>

